

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

A) 工事概要

工事名称

市立長浜病院放射線治療診療室等増築工事（機械設備）

工事場所

滋賀県長浜市大茂町313番地

建物構造

一般建築物準耐火建築物耐火建築物

建物用途

建築基準法別表第一（第 項）、消防法施行令別表第一（第 6 項-（イ））

工事期間

着工年 月 日～完成年 月 日（ 日間）

B) 工事種目

選 用	No	工 事 項 目	新設	増設	改修	撤去	備 考	選 用	No	工 事 種 目	新設	増設	改修	撤去	備 考
○	1	給 水 設 備	○	・	○	・		○	7	空 気 調 和 設 備	○	・	○	・	
○	2	排 水 通 気 設 備	○	・	○	・		○	8	換 気 設 備	○	・	・	・	
○	3	衛 生 器 具 設 備	○	・	○	・		○	9	特殊医療ガス設備	○	・	○	・	
○	4	ガ ス 設 備	・	・	・	・		・	10		・	・	・	・	
○	5	給 湯 設 備	○	・	・	・		・	11		・	・	・	・	
○	6	消 火 設 備	○	・	○	・		・	12		・	・	・	・	

C) 建物概要

No	名 称	構 造	階 数	延面積（㎡）	備 考
1	本館	RC/SRC	3階	32,836.90	
2	別館	RC	3階	8,212.46	
3	診療支援棟	S	4階	5,333.57	
4	増築棟	S	平屋	121.00	
合 計				46,503.93	

D) 一般事項

○適

用

一般事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は※印を付けたものを適用する。

※共通仕様書等

○国土交通省大臣官庁庁舎営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版)、
○同設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) (最新版)
○国土交通省大臣官庁庁舎営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版)
・ 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修 公共住宅建設工事共通仕様書(最新版)
○日本建築家協会共通仕様書(最新版)
注) 最新版とは、工事契約年度時を示す。

※施工基準

○本工事は、工事請負契約および同約款を遵守し現場説明書・特記仕様書・図面・施工標準図および標準仕様書により完全に施工する。必要な関係諸官庁への申請手続きは、すべて請負人が代行し、その費用も請負人の負担とする。
○本図は、工事の主要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。
○建築設備設計・施工上の指導指針
○だれもが住みたくなく福祉滋賀のまちづくり条例（滋賀県）等を参考に施工を行うこと。
○長寿社会対応住宅（国土交通省住宅発第63号）
○その他関係諸法規に基づき完全に施工する。

※工事監理指針

国土交通省大臣官庁庁舎営繕部監修 機械設備工事監理指針（最新版）に準ずる。

○完

成

図

完成時に完成図を作成し、3部複製交付本（監督職員指示のサイズ）の上、原図共提出する。完成原図は監督職員の承認により原設計図の電子データと、修正の上これを使用してとする。

○工

事

写

真

工事写真の提出に関しては、監督職員の指示による。なお写真撮影は、国土交通省大臣官庁庁舎営繕部監修「工事写真の撮り方」に準ずる。

○現

場

代

理

人

現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。また、現場代理人と請負人との直接的な雇用関係を確認できるもの現場代理人雇に添付して提出しなければならない。

※技

術

管

理

建築主体工事、電気設備工事、その他関連工事についてのその施工者と密な連絡をとり全工事に支障なきよう施工する。

・技

能

士

・配管施工 ・ 熱絶縁施工 ・ 冷凍、空調調和機施工 ・ 建築板金施工

※機

器

材

料

等

機器材料、製品等は別記指定表、JIS規格等適合品製造者および、設備機材等評価名簿に記載されているもの、または同等以上のものとし、各資料を提出の上、監督職員の承認をうけること。このことは、品番記載の機材にも適用する。

※検

査

合

格

書

等

各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書を提出する。なお、責任施工のものは、材料製造所、施工下請業者、請負契約者連名書とする。

※下

請

業

者

の

選

定

等

各種下請業者・製造所等案内で供給できるものについては、極力県内業者および市（町）内産品を選定するよう努める。

○建

築

工

事

と

の

取

合

い

コンクリート部分の梁・壁・床の真通部補強および仕上部分の軽質鉄骨天井下地、同壁下地の開口部補強は建築工事とする。事前に施工図を作成し、監督職員、建築業者承認の上とする。

※設

計

デ

ー

タ

の

貸

与

請負人は施工図・完成図の作成を目的とする場合に限り設計時の図面データを貸与する。ただし、設計事務所了解を得ることとする。

○監

督

職

員

仕

務

所

・ ○○m2程度とする ・ 得ない ○ 建築工事による

○産

業

廃

棄

物

の

処

理

等

請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づき、適確に処理するものとし、事前に施工計画書を提出の上、監督職員の承認をうけること。特別管理産業廃棄物（ ・ 有 ・ 無 ）無

○保

険

等

請負人は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。（ ・ 〇 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事）

※公

害

対

策

工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事完成まで講じる。

※安

全

対

策

工事車両の出入りについては、危険防止のためとする。また、必要に応じて交通整備員を配置すると共に近隣家庭に騒音、振動等公害防止のめよう留意し、工事安全に支障なきよう万全の策を講じること。施設運営についても監督職員と協議を行い、支障なきように努めること。

○統

括

安

全

衛

生

管

理

者

労働安全衛生法の統括安全衛生管理責任者は、（ ・ 〇 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事）の請負人を指名する。

○別

途

工

事

の

連

絡

協

議

請負人は工事別々の業者でお互いに連絡をとり、定期的に協議会を行い、施工上の調整を図る。また工事区分の取合いについて、図示あるも施工時に必要に応じ協議を行い、連絡を密にすること。

※シ

ン

ナ

ー

等

の

シ

ン

ナ

ー

等

については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止すると共に、保管数量については作業前・作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。

○過

積

載

の

防

止

措

置

請負人は過積載等の違法行為防止を図るため、道路交通法を順守する旨を記載した施工計画書を提出し掲載を図る。

○暴

力

団

員

等

に

よ

る

不

当

介

入

の

排

除

滋賀県の発注する建設工事における暴力団員等による不当介入の排除について（「不当介入に関する通報制」の徹底について）
1 請負者(請負人または受注者は、暴力団員等(暴力団の構成員および暴力団関係者、その他県発注工事等に対して不当介入をした場合とは、断固としてこれを拒否するもの)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。
2 請負者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式上の第1号)により所轄警察署に届出を行うとともに、監督職員に報告を行うものとする。
請負者は、以上のことについて、下請負人（再委託の協力者を含む）に対して、十分に指導を行うものとする。

[illegible]

口) 鉛直震度は、水平震度の1/2とする。

(備考1) 重要水栓は重要機器として扱う水栓類、一般水栓は一般機器として扱う水栓類を指し、水栓類にはオйлタンク等を含む。

(備考2) 上層階は、2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階を指す。

(備考3) 中層階は、1階を除く各階で上層階に該当しないものを指す。

(備考4) 設置場所の区分は、機器を支持している床部分にしたがって適用する。
床又は壁に支持される機器は当該階を適用し、天井より支持(上層床より支持)される機器は支持部材取付床の階(当該階の上層)を適用する。
○本工事において、重要機器及び重要水栓は、下記に示すものとする。
()

F) 特記事項

種目	適用	項 目	特 記 事 項
①	○	方 式	・ 直圧式 ○ 加圧式 ・ 重方式
給	○	負 担 ・ 加 入 金	・ 本工事 ・ 別途工事
水	○	引 込 工 事	・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設
設	○	配 管 材 料	屋外埋設：※ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP) ・ ビニルライニング鋼管 (VD) 屋外架空：※ ビニルライニング鋼管 (VA) ・ ポリ粉体ライニング鋼管 (PA) 屋内埋設：※ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP) ・ ビニルライニング鋼管 (VD) 屋内架空：※ ビニルライニング鋼管 (VA) ・ ポリ粉体ライニング鋼管 (PA) ライニング鋼管には管端防食継手(埋設部は外面樹脂被覆形)を使用。ライニング鋼管に使用する50A以下の弁は管端コ付弁、65A以上はライニング弁とする。 飲料水適性試験(9項目+残菌試験)を行う。(1箇所) 給水の引込工事、その他については各市町村の条例規則により完全に施工する。
②	○	方 式	・ 単体式 ・ 合流式 ※ 屋内分流量外合流式
排	○	配 管 材 料	〔汚水・雑排水・通気配管〕 屋外埋設：※ 硬質塩化ビニル管 (VU) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 卵形管 屋外架空：※ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ ビニルライニング鋼管 (DVLP) 屋内埋設：※ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ ビニルライニング鋼管 (DVLP) 屋内架空：※ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ ビニルライニング鋼管 (DVLP) ・ 耐火二層管 ピット内：※ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ ビニルライニング鋼管 (DVLP) ・ 耐火二層管
通	○	漏 れ 試 験	・ 増設試験 ※ 通水試験 ※ 満水試験
気	○	そ の 他	※ ユリ部ではできる限り大曲がりエルボを使用し排水の流通をよくする。 ※ 3階以上の建物に関する排水管には各階毎に満水試験継手を経ける。
③	※	衛 生 器 具	別図器具リストによる。記載なき附属品にはメーカー標準品を取り付ける。
衛	※	衛 生 器 具	※ 水栓類は節水コマ付き、フラッシュバルブは節水型とする。 ※ 管末屋外水栓は凍結防止水栓(自動不凍コマ付)とする。 ※ 大形栓の裏には、クッション材を入れ割れ防止を行う。 ※ フラッシュバルブの取付けは、事前に水压を測定し(水压が低い場合は、低圧用フラッシュバルブに変更)、現状水压に適した器具を選定すること。
生			
器			
具			
設			
備			
4	・	負 担 金 等	・ ※ 不要
ガ	・	配 管 材 料	屋外埋設： ※ ガス用ポリエチレン管 (PE) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) 屋外架空： ※ 配管用炭素鋼管 (白) 屋内埋設： ※ ガス用ポリエチレン管 (PE) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) 屋内架空： ※ 配管用炭素鋼管 (白)
設	○	試 験	気密試験後、点火試験を行い発煙の確認、機器調整を行うこと。
備	○	ガ ス の 種 別	・ 都市ガス(13A) ・ プロパンガス ・ その他()
	○	そ の 他	埋設で合流樹脂被覆鋼管の接続は、合成樹脂被覆メカ継手、サービソックは合成樹脂被覆ボールバルブとする。 液化石油ガス法、ガス事業法、高圧ガス取締法および、ガス機器設置基準に基づいて施工を行う。 配管用炭素鋼管の支持は、絶縁材を使用する。 配管用炭素鋼管で50A以下はネジ接合とし、80A以上は溶接接合とする。
5	○	方 式	○ 個別方式 ・ 中央方式 ・ 中央個別方式
給	○	給 湯 ポ イ ラ ー	・ ガス湯沸器(瞬間式) ○ 電気温水器(貯湯式) ・ 温水発生機 ・ 石油湯沸器(瞬間式) ・ 電気温水器(瞬間式) ・ 温水ポイラー
湯	○	熱 源	○ 電気 ・ 灯油 ・ A重油 ・ 都市ガス ・ プロパンガス
設	○	配 管 材 料	○ 鋼管 (M) ・ 被覆鋼管 ・ 耐熱性硬質ビニル管 (HTVP) ・ 保温付被覆鋼管 ・ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 (HTLP)
備	○	煙 導 材 料	・ 鋼板製 ・ 亜鉛鉄板製 ・ ステンレス製
	○	そ の 他	ガス湯沸器及び電気温水器の接地工事(本体から接地電源コンセント(電気工事)までの配線)は、本工事で行う。
6	○	方 式	・ 水噴霧消火・泡消火 ・ 屋外消火栓 ・ 屋内消火栓
消	○	配 管 材 料	・ 連結送水管・連結放水 ・ 移動式粉末消火 ・ 放散栓 ○ スプリングクレー
火	○	配 管 材 料	屋外埋設：※ 塩ビ外面被覆鋼管 (VS) ・ ポリエチレン外面被覆鋼管 (PS) 屋外架空：※ 配管用炭素鋼管 (白) ・ 水道用亜鉛めっき鋼管 (SGPW) 屋内埋設：※ 塩ビ外面被覆鋼管 (VS) ・ ポリエチレン外面被覆鋼管 (PS) 屋内架空：※ 配管用炭素鋼管 (白) ・ 圧力配管用炭素鋼管 (STPG)
設	○	そ の 他	所轄消防署と十分協議の上、完全に施工を行う。 屋外露出配管は保温(給水設備に準ずる)を行う。
7	○	設 計 温 度 条 件	
空	○	場 所	屋 外 屋 内
気	○	温 度 (DB)	温度 (DB) 湿度 (RH) 温度 (DB) 湿度 (RH)
調	○	夏 期	33.6℃ 58.4% 26.0℃ 50.0%
和	○	冬 期	-0.7℃ 69.4% 22.0℃ 40.0%
設	○	方 式	○ 個別方式 ・ 中央方式 ・ マルチ方式 ・ 中央・個別方式
備	○	熱 源	○ 電気 ・ 灯油 ・ A重油 ・ 都市ガス ・ プロパンガス
	○	熱 源 機 器	・ 空冷式チリングユニット ・ 吸収式冷水機 ・ 空冷式蓄熱ユニット ・ 温水ポイラー ・ 温水発生機 ・ ヒートポンプチャラー
	○	空 気 調 和 機	・ ファンコイルユニット ・ エアーハンドリングユニット ・ ファンコベクター ・ 電気式ヒートポンプエアコン (水蓄熱) ・ コンベクター ○ 電気式ヒートポンプエアコン ・ 温風暖房機 ・ ガス式ヒートポンプエアコン ・ 電気パネルヒーター ・ 灯油式ヒートポンプエアコン
	○	配 管 材 料	冷温水管：・ 水道用亜鉛めっき鋼管 (SGP-W) ・ 耐熱性ビニルライニング鋼管 (HTPL) (HTPL) 冷却水管：・ ビニルライニング鋼管 (VA) ・ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP) 冷媒管：※ 保温付鋼管 ・ 脱酸鋼管 (L) 排水管：※ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 配管用炭素鋼管 (白)

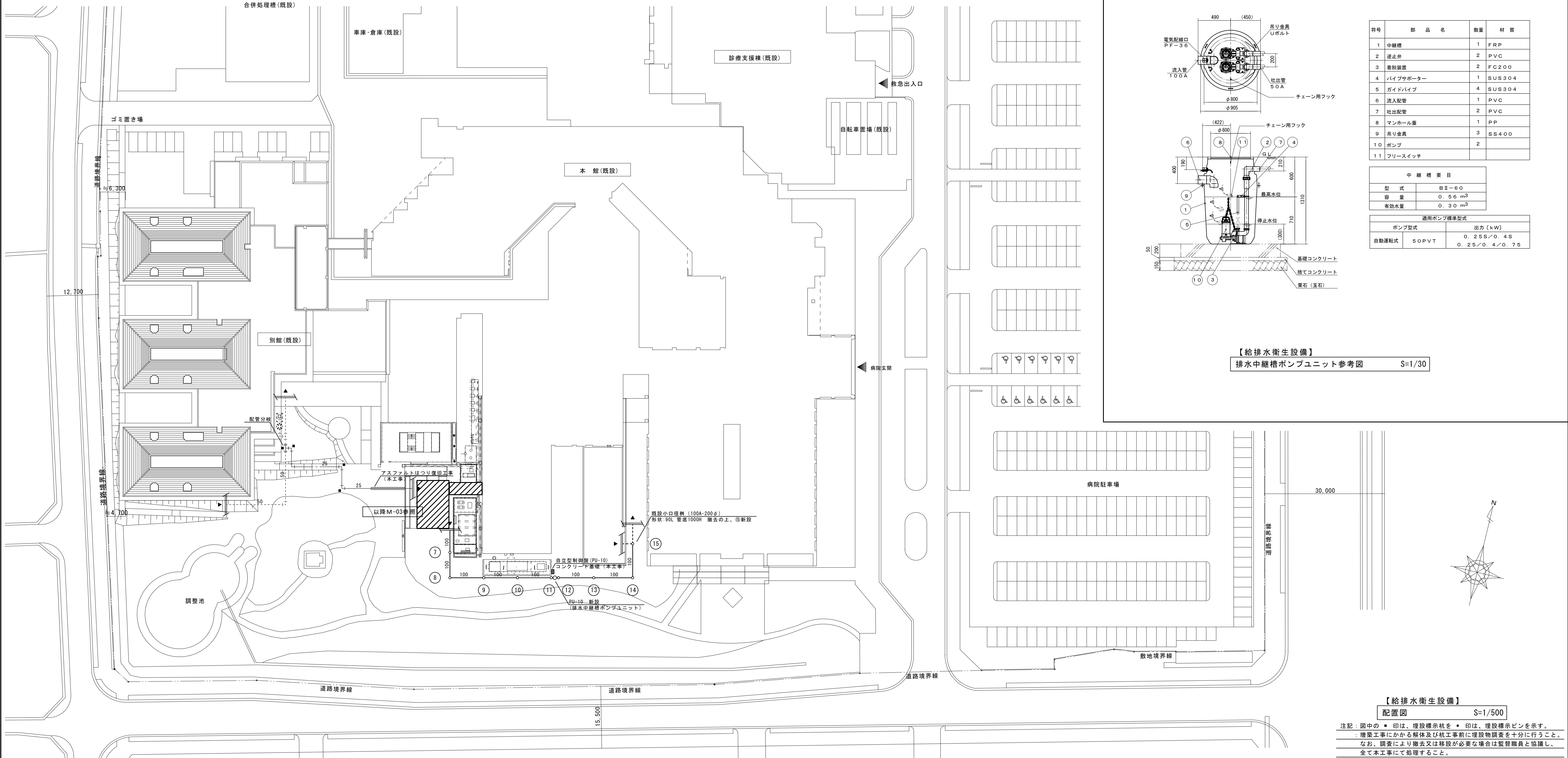
項目	適用	項 目	特 記 事 項
			膨張管 : ・水道用垂釣めっき鋼管 (SGP-W) ・耐熱性ビニルライニング鋼管 (HTLP) 蒸気管 : ・配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・圧力配管用炭鋼鋼管 (SCH40)
	○ ・	自 動 制 御 ダ ク ト 材 料	・中央制御 ○個別制御 ・垂鉛引鉄板 ・サイレントフレキダクト ・垂鉛引鉄板製スパイラルダクト ・グラスウールダクト ・アルミフレキダクト ・ステンレス板 ・アングル工法 ・コーナーボルト工法
	・ ・ ○	ダ ク ト の 工 法 煙 導 材 料 そ の 他	・銅板製 ・垂鉛鉄板製 ステンレス製 図中の冷媒配管サイズは参考とし、使用メーカーの基準により施工する。 空調室外機に機器記号及び系統名を明示する。
(8)	○	送 風 機	○天井埋込型換気扇 ・換気扇 ・有圧換気扇 ・ストレートシロコファン ・レンジフード ○全熱交換ユニット ・パイプファン ・エアカーテン ・垂鉛引鉄板 ・ステンレス鋼板 ・グラスウールダクト ・サイレントフレキダクト ・アルミフレキダクト ・塩化ビニル管 (VU) ○垂鉛引鉄板製スパイラルダクト
	・ ・ ・ ○	ダ ク ト の 工 法 厨 房 用 フードの材質 外 壁 用 フードの材質 外 壁 用 フードの塗装色 そ の 他	・アングル工法 ・コーナーボルト工法 ・垂鉛引鉄板 ・ステンレス ・アルミ ○ステンレス ・樹脂 ・メーカ一標準色 ・指定色焼付 ・厨房用に於ける排気フード及び排気ダクトの仕様は、火災防火条例に基づく。 ・送風機据付については、防音、防振に注意して施工する。 ○シンクハウス用換気機器のスイッチには「24時間換気」である旨の表示を行う。 表示機器は(○)図示 ・全ての居室)とする。詳細は、監督員協議による。 ○下記のダクトには防露工事を行う。 1. 全熱交換ユニットにおける本体から外壁までの排気ダクト及び全ての給気ダクト 2. 排気ダクトにおける外壁から1m 部分 3. 給気ダクト 4. ガラリボックス
(9)	○ ○ ○	工 事 概 要 気 密 試 験 そ の 他	図示 (M-07) に示す範囲の機器、配管の工事を行う。 空気または、窒素ガスにて気密試験を行う。 医療ガス設備に関しては、厚生省保健医療局監修機械設備共通仕様に準ずる。
(10)	○	撤 去 概 要	図示に示す範囲の機器、配管及びダクトの全撤去を行う。
6) メーカーリスト			
本工事に使用する機器材料は、下記または同等品の規格品を監督員の承諾を得て使用のこと。○印を適用する。			
○	配 管 類	日本工業規格 (JIS 規格) 等適合品製造者	
○	弁 類	日本工業規格 (JIS 規格) 等適合品製造者	
○	フレキシブルジョイント(SUS)	テクリフлекс トーフレ フシマン 本山製作所 ヨシタケ	
○	フレキシブルジョイント(ゴム)	詹數化成 ゼンシン 東洋ゴム加工 TOZEN 内外ゴム	
・	量 水 器	愛知時計電機 アズビル金門 東洋計器	
・	バ イ ラ ー	川重冷熱工業 巴商會 日本サーモエナー ヒラカワ 三浦工業	
・	冷 凍 機	在原製作所 ダイキン工業 東芝キャリア パナソニック 日 立	
・	冷 温 水 発 生 機	在原製作所 川重冷熱工業 パナソニック 日 立 矢崎総業	
・	冷 却 塔	荏原冷熱システム 空研工業 日 立 三菱樹脂 矢崎総業	
○	E H P	ダイキン工業 東芝キャリア 日 立 パナソニック 三菱電機	
・	G H P	アイシン精機 ダイキン工業 パナソニック 三菱重工 ヤンマー	
・	ファ ン コ イ ル	木村工場 昭和鉄工 新晃工業 ダイキン工業 東芝キャリア	
○	ボ ン プ	在原製作所 川本製作所 テラル 日 立	
○	全 熱 交 換 器	ダイキン工業 東芝キャリア パナソニック 三菱電機	
・	送 風 機	荏原製作所 テラル パナソニック 三菱電機	
○	換 気 扇	東芝キャリア 日 立 パナソニック 三菱電機	
○	ベ ン ト キ ャ ッ プ	東芝キャリア 日 立 パナソニック 三菱電機 ユニックス	
○	吹出口・ダンパー類	協立エアテック 空研工業 ダイリツ	
○	衛 生 器 具	TOTO LIXIL	
・	ガ ス 湯 沸 器	大塚ガス ノーリツ パーパス パロマ リンナイ	
○	電 気 温 水 器	TOTO 日本トミック LIXIL	
・	タ ン ク	積水777/汎 ベルテクノ ホーコス 三菱がMインダ 森松工業	
・	製 缶 類	鳥倉鉄工所 ベルテクノ ホーコス 森松工業 N Y K	
○	消 火 機 器	立先製機作所 北浦製作所 初田製作所 横井製作所 横井機版	
○	水 栓 金 具 類	カクタイ 三栄水栓製作所 タキロン 前澤化成工業 ホーコス	
○	排水 金 具 類	小島製作所 ダイドレ 長谷川鉄工所 福西飾物 ホーコス	
○	小 口 径 樹	アロウ化成 積水化学工業 タキロン 前澤化成工業	
○	きょうろ及び蓋	小島製作所 ダイドレ 長谷川鉄工所 福西飾物 ホーコス	
・	グ リ ー ュ 阻 集 器	下田エコテック ダイドレ 長谷川鉄工所 福西飾物 ホーコス	
・	ガ ス 器 具 類	I T O 富士工器 矢崎総業	
○	医 療 用 ガ ス	森脇酸素 77ウォーター西日本	
・			
・			
・			

訂正事項		株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所 一般建築士事務所 遊覧船客室登録 第63号 一般建築士登録 第21928号 北 村 通 彦 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0749-22-1679	市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			機械設備工事		SHEET NO. M-01	
	特記仕様書								
				DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE		SCALE
							令和4年10月		- (A1) - (A3)

改修図

衛生機器リスト

記 号	機 器 名	仕 様	電 源	電気容量			台数	設置場所	備 考
				名称	入力	出力			
PU-10	排水中継槽ポンプユニット	形 式 自動交互並列運転 口 径 50A 水 量 10 L/min 揚 程 10 m 寸 法 600φ x 1,310H 槽容量 0.30 m3 (有効水量) 付属品 屋外自立型制御盤(制御盤～ポンプの警報、電源配線、配管共)。かさ上げ材、錆鉄製マンホール蓋、仕切弁x2、逆止弁x2、標準付属品 ※制御方法:ポンプ2台による排水、フロート4個による液面制御〔警報:1号故障、2号故障、排水槽満水、一括〕	1φ-100V		0.4 x 2 kW		1	屋外	RPU-50PVT-6.4S-BBⅡC (テラル)
注 記: リスト中の機器については、国土交通省仕様とする。									



訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一級建築士事務所 総務局知事監 第63号
一級建築士監 第219285号

北村 通

彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

市立長浜病院放射線治療診療室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

DATE

令和4年10月

SCALE

1/500 (A1)

1/1000 (A3)

機械設備工事

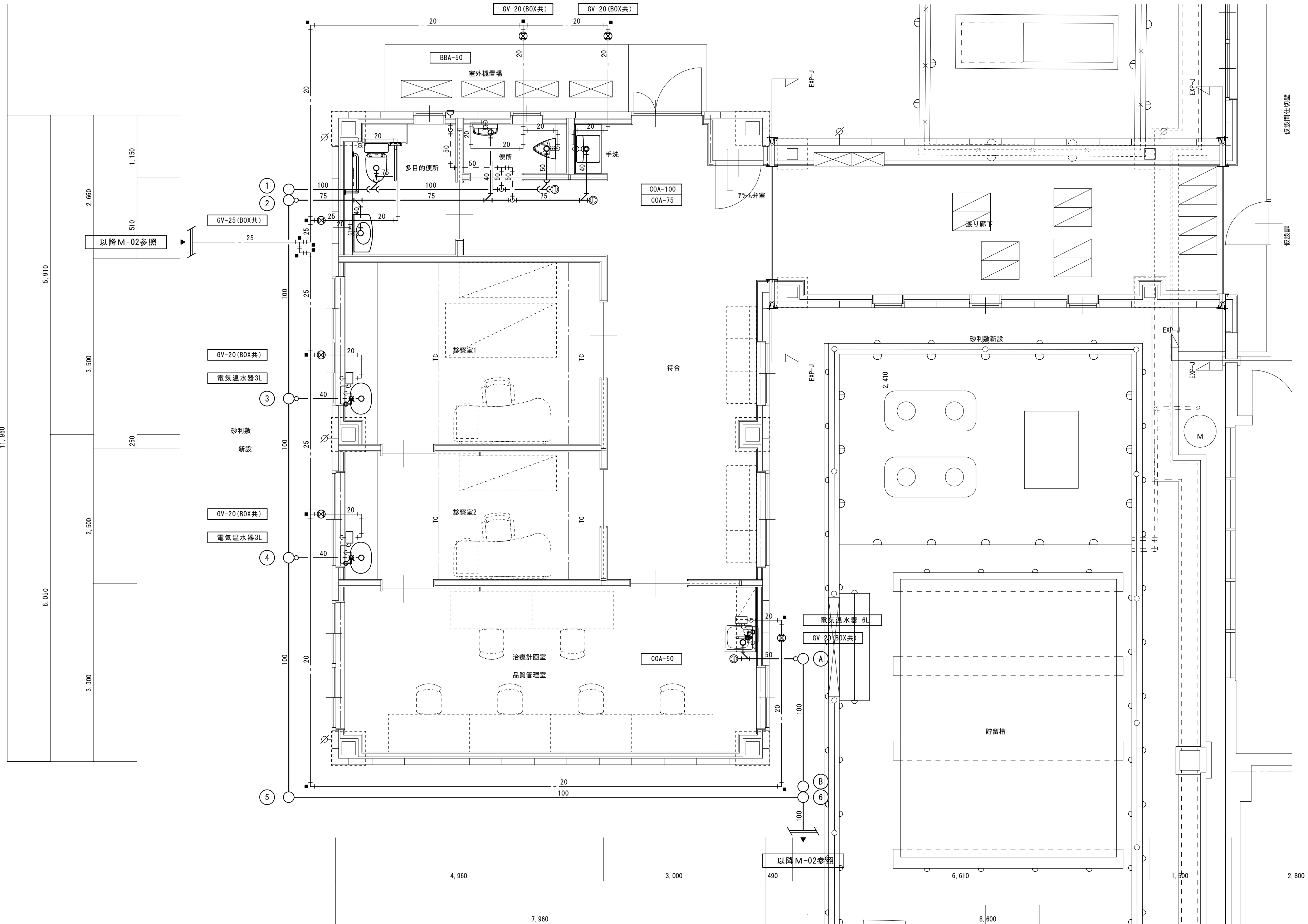
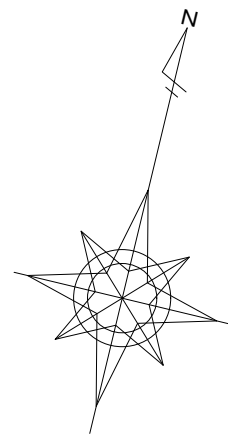
給排水衛生設備

機器リスト、配置図

SHEET NO.

M-02

改修図



【給排水衛生設備】
平面詳細図 S=1/50

注記：図中の ■ 印は、埋設標示杭を ● 印は、埋設標示ピンを示す。

排水樹リスト

記号	寸 法	深さ (設計GL)	形状	蓋	仕 様	記号	寸 法	深さ (設計GL)	形状	蓋	仕 様
1	100A-200φ	400	90L	塩ビ製	インバート樹	11	100A-200φ	1,590	ST	塩ビ製	インバート樹
2	100A-200φ	410	UT	塩ビ製	トラップ樹	12	100A-200φ	400	ST	塩ビ製	インバート樹
3	100A-200φ	490	UT	塩ビ製	トラップ樹	13	100A-200φ	620	ST	塩ビ製	インバート樹
4	100A-200φ	550	UT	塩ビ製	トラップ樹	14	100A-200φ	820	90L	塩ビ製	インバート樹
5	100A-200φ	640	90L	塩ビ製	インバート樹	15	100A-200φ	1,000	90Y	塩ビ製	インバート樹
6	100A-200φ	830	90Y	塩ビ製	インバート樹						
7	100A-200φ	950	ST	塩ビ製	インバート樹	A	100A-200φ	400	UT	塩ビ製	トラップ樹
8	100A-200φ	1,080	90L	塩ビ製	インバート樹	B	100A-200φ	820	DR	塩ビ製	ドロップ樹
9	100A-200φ	1,250	ST	塩ビ製	インバート樹						
10	100A-200φ	1,420	ST	塩ビ製	インバート樹						

注記：上記リスト中の深さについては、参考とし現地測量の上決定する事。

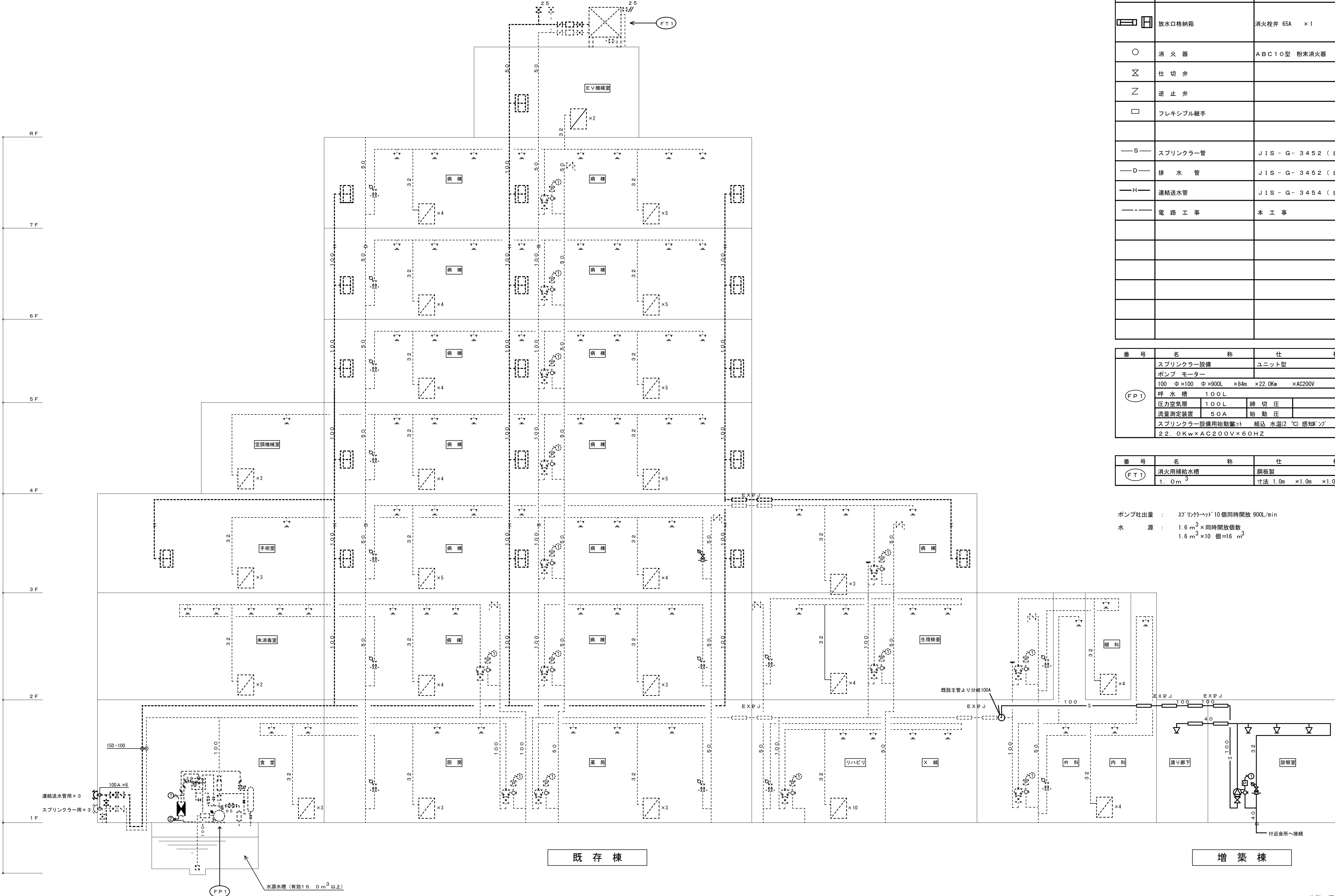
施工については、長浜市下水道基準に基づき完全に行う事。

トラップ樹はトラップ掃除口蓋に通気蓋を設置すること。

衛生器具リスト

器 具 名	仕様	参考品番 (TOTO)	付属品	電 源	消費電力	診察室 1	診察室 2	治療 計画室 品質 管理室	多目的 便所	便所	手洗い (待合)	合計
壁掛大便器	フラッシュタンク式、洗浄暖房便座、棚付二連紙巻器	UAXC3GS1	TCF5840AUPN, TL347CU, YH701	1φ100V	1,260 W				1			1
壁掛小便器	自動洗浄	UFS900JCS		1φ100V	24.0 W					1		1
マープライトカウンター	ボウル一体タイプ (W=1,000)、自動水栓	MK50	TL26506J, M356W	1φ100V	1.0 W						1	1
コンパクト手洗器	自動水栓	LSE870APR		1φ100V	1.0 W					1		1
フッ素コート式洗面器	自動水栓	LS82CS	TENA41A, TLDP2201J, TL516GR	1φ100V	1.0 W	1	1					2
壁掛洗面器	自動水栓	L270C	TEN87G1, TL220D, TLDP2201J	1φ100V	1.0 W				1			1
電気温水器	手洗用3L	REWF03B1SM	RHE97H-32, TL347CU	1φ100V	600 W	1	1					2
電気温水器	手洗用6L	REW06A1DKSCM	RHE706, RHE97H-32, TL347CU	1φ100V	1,100 W			1				1
L形手すり	L=700mm	T112CL12	固定金具						1			1
はね上げ手すり	L=700mm	T112HK7R	固定金具						1			1
化粧鏡	450x600	YM4560A	固定金具							1		1
化粧鏡	480x1100	YMK52K	固定金具						1		1	2
カウンター	(建築工事)					1	1					2
流し台 (水栓共)	(建築工事)							1				1

改修図



番 号	名 称	仕 様
(F P 1)	スプリングラ設備	ユニット型
	ポンプ モーター	
	100 Φ100 Φ ×900L ×84m ×22.0kW ×AC200V	
	呼 水 槽 100 L	
	圧力空気槽 100 L	締 切 圧
	流量測定装置 50 A	始 動 圧
	スプリングラ設備開始動作	組込 水温(2℃ 感知)シグ 起動制御
22.0kW × AC200V × 60Hz		

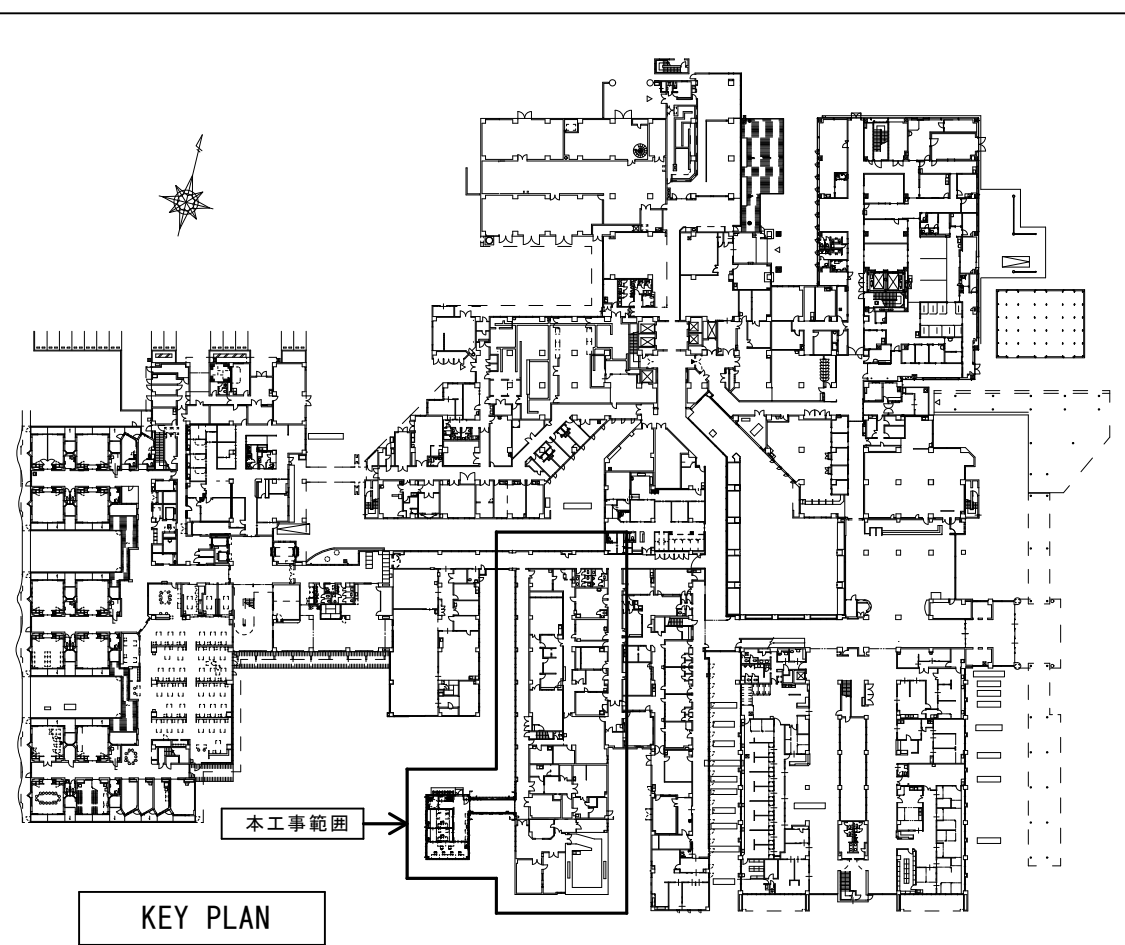
番 号	名 称	仕 様
FT1	消火用補給水槽	鋼板製
	1.0m ³	寸法 1.0m × 1.0m × 1.0m 平架台

ポンプ吐出量 : スプリンクラーヘッド 10 個同時開放 900L/min
水 源 : $1.6 \text{ m}^3 \times \text{同時開放個数}$
 $1.6 \text{ m}^3 \times 10 \text{ 個} = 16 \text{ m}^3$

注記：図中の ----- は既設を示す。
 : 図中の ————— は新設を示す。

現況・撤去図

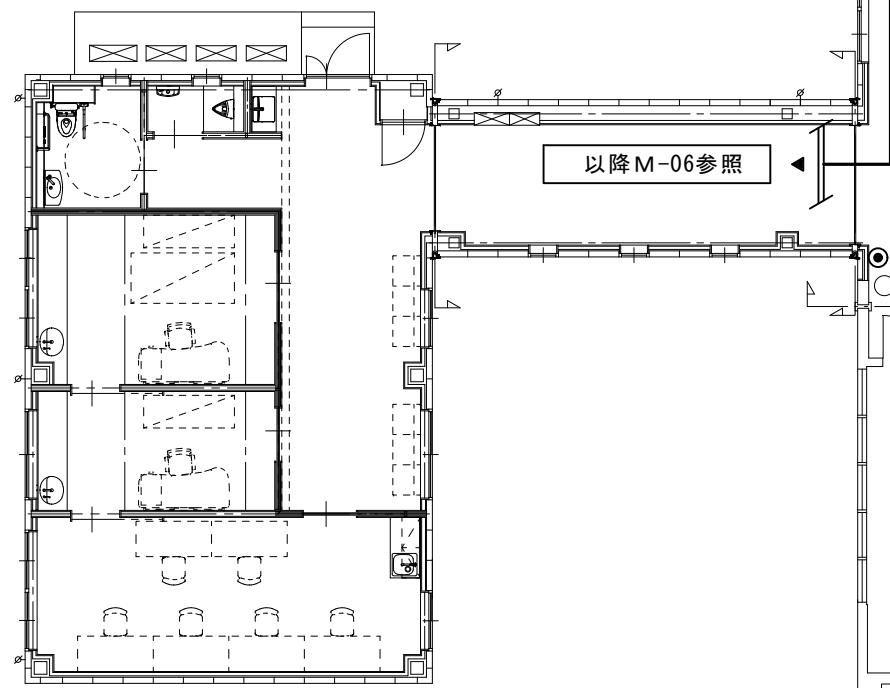
【取外し】
待合廊下 (3)
既設スプリンクラーヘッド 17



KEY PLAN

改修図

【再取付】
待合廊下 (3)
既設スプリンクラーヘッド 17



増E
5.910
増B
6.050
増A
6.190
LY1

7.960 490 6.610 1.500 2.800 8.000 6.000

増1 増2 増4 LX4 LX5 LX6 増3

【スプリンクラー設備】
全体平面図 S=1/150

注記：図中の ☆ 印は配管の分岐を示す。
：図中の ——— は新設を示す。
：図中の - - - - - は既設を示す。
：図示以外の機器で撤去・移設が必要な物は
監督職員と協議し、全て本工事にて処理する事。
：図中の ◎ は消火器（ABC粉末10型）を示し、
工事時スプリンクラーヘッドが使用不可時に
設置すること。（6箇所）
また、工事中にスプリンクラーヘッドの使用
できない旨を十分に周知すること。

訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一般建築士事務所 監理員知事登録 第63号
一般建築士登録 第219285号

北村 通

彦根市長曾根南町4-4-3番地

TEL 0749-22-1679

市長長浜病院放射線治療診療室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

機械設備工事

スプリンクラー設備

全体平面図（現況・撤去図、改修図）

DATE

SCALE

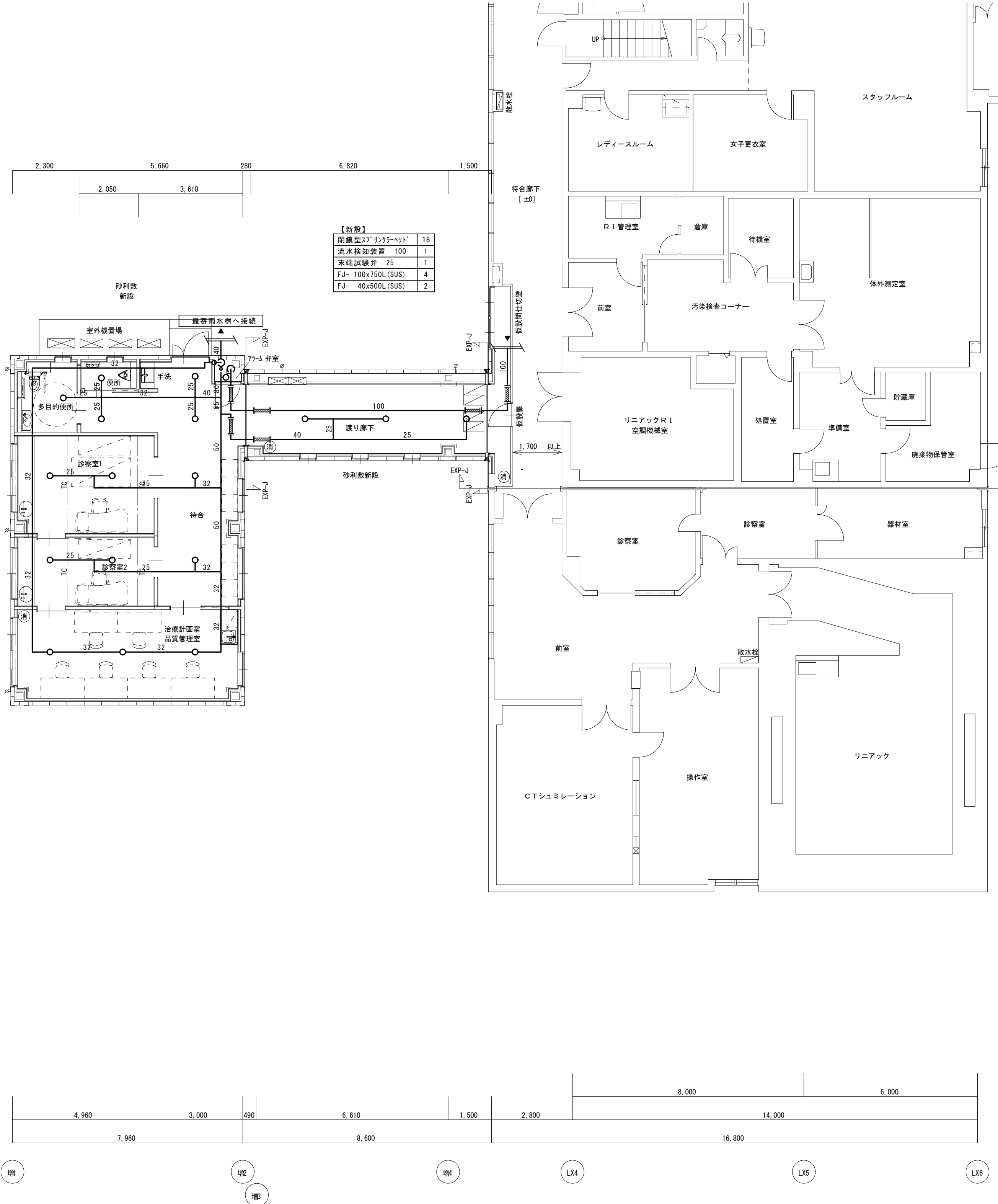
1/150 (A1)

1/300 (A3)

SHEET NO.

M-05

改修図



平面图	S=1/100
-----	---------

一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号 北村 通

市長 曾根 南町 4 4 3 番地 TEL 0749-22-1679

DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY
----------	------------	--------------

DATE	SCALE	1/100 (A1)
令和 4 年10月		1/200 (A3)

- 0 6

訂正事項

改修図

医 療 ガ ス 配 管 設 備 仕 様 書

1. 設 備 概 要

1-1 酸素配管設備

酸素の供給は、天井内既設配管より分岐し、新たに図示された部屋へガスを供給する。
供給源は、既設を利用する。

1-2 吸引配管設備

1-1に同じ

2. 配 管 エ 事

2-1 配管材料

ガスの種類	配 管
酸 素	リン脱酸銅継目無管 (J I S H 3 3 0 0 C 1 2 2 0 T Lタイプ) ガスの使用区分に応じた着色熱収縮性チューブを 被覆したものとする。

継 手 仕 様

左記銅管による形成品
J I S H 3 4 0 1 銅及び銅合金の管継手
J I S H 3 2 5 0 銅及び銅合金棒C1100、 C3602、C3712、C3771

備 考

支持金具と銅管が直接接触しないよう
銅管用支持具を使用する。

2-2 配管の支持間隔

支持間隔 (m) 1.5 以内
曲部及び分岐箇所は必要に応じて支持する。

2-3 配管の識別表示

隠蔽部は着色熱収縮性チューブ被覆銅管を使用する。各識別色は下記による。

配 管	酸 素	吸 引
色 別	緑	黒

2-4 配管のろう付け

銅管のろう付け作業は、配管内部の酸化防止措置として、配管内に不活性ガス（窒素ガス）を送気しながら行うものとする。

2-5 配管方式

配管は、天井内隠ぺい配管とする。

2-6 既設配管への接続

既設配管への接続工事については、事前に供給停止区域、閉止するバルブ、仮設供給方法について打ち合わせること。

3. 検 査、試 験

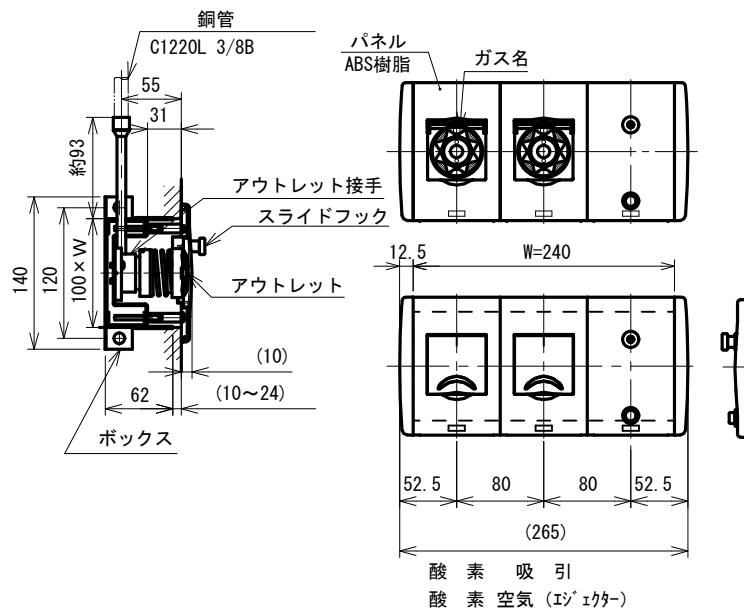
3-1 配管気密試験

気密試験の圧力及び時間は下表による。

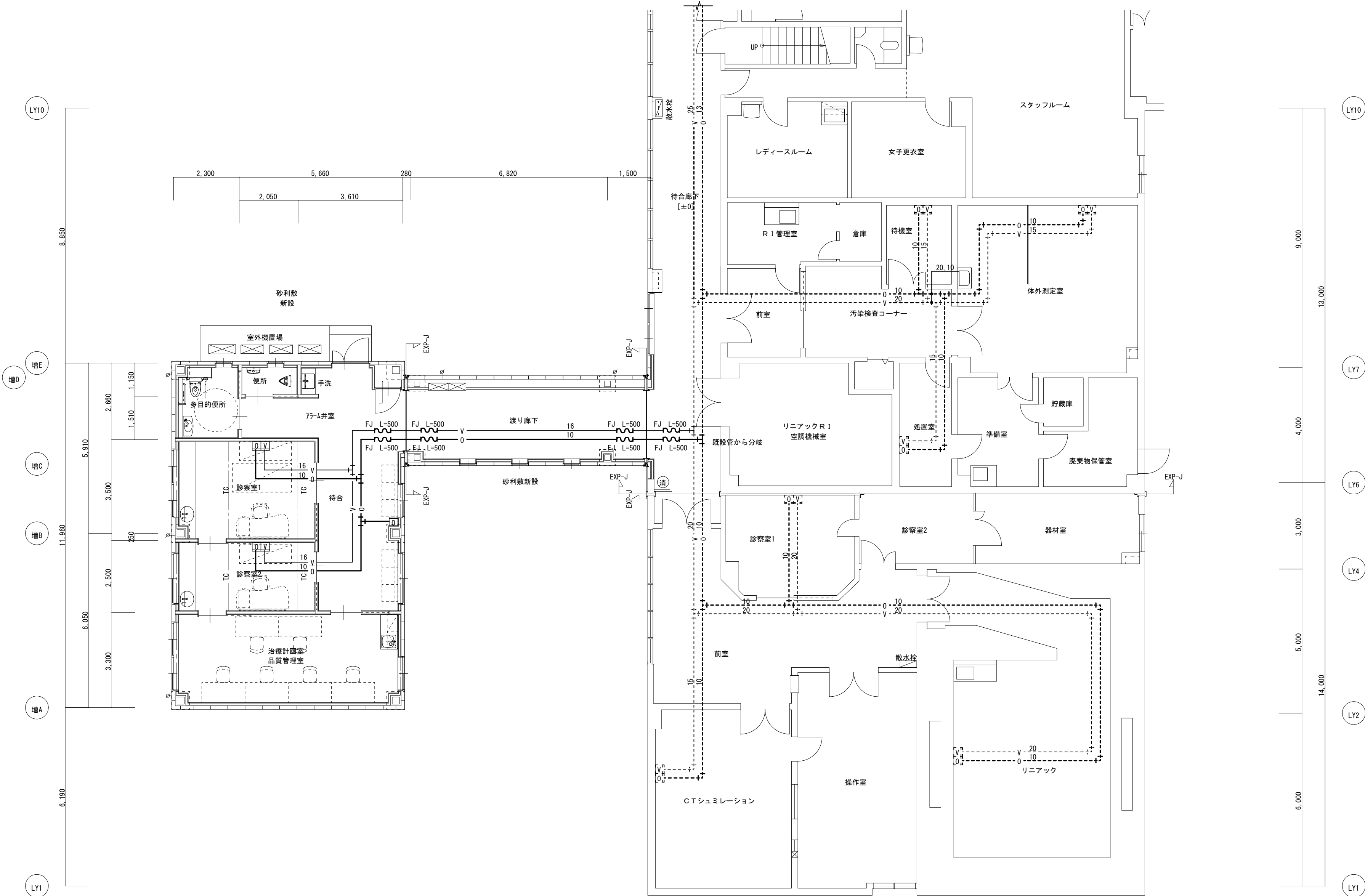
配管気密試験			
配 管 名	圧 力 M P a	時 間 h	使用ガス
酸 素	1	24	窒素ガス
吸 引	0.5	2	窒素ガス

3-2 配管内清浄度検査

施工した配管内に微小物質の有無について検査する。



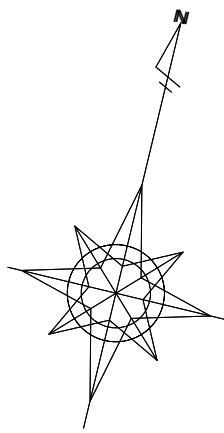
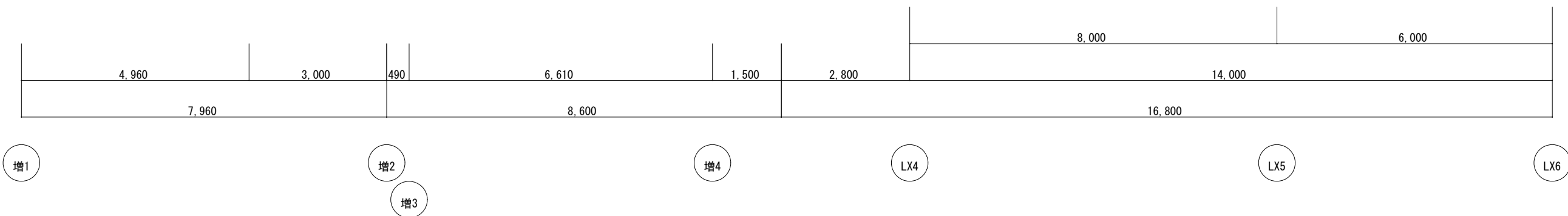
壁埋め込み型0VアウトレットBOX参考図



【医療ガス設備】

平面図 S=1/100

注記：図中の——は新設を示す。
：図中の-----は既設を示す。



凡例
[01X] : 壁型アウトレット(埋込型)
—O— : 酸素
—V— : 吸引(バキューム)

訂正事項

株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所

一級建築士事務所 経費員知事登録 第63号
一級建築士登録 第219285号

北村 通

彦根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

市長浜病院放射線治療診察室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

DATE

令和4年10月

SCALE

1/100 (A1)

1/200 (A3)

機械設備工事

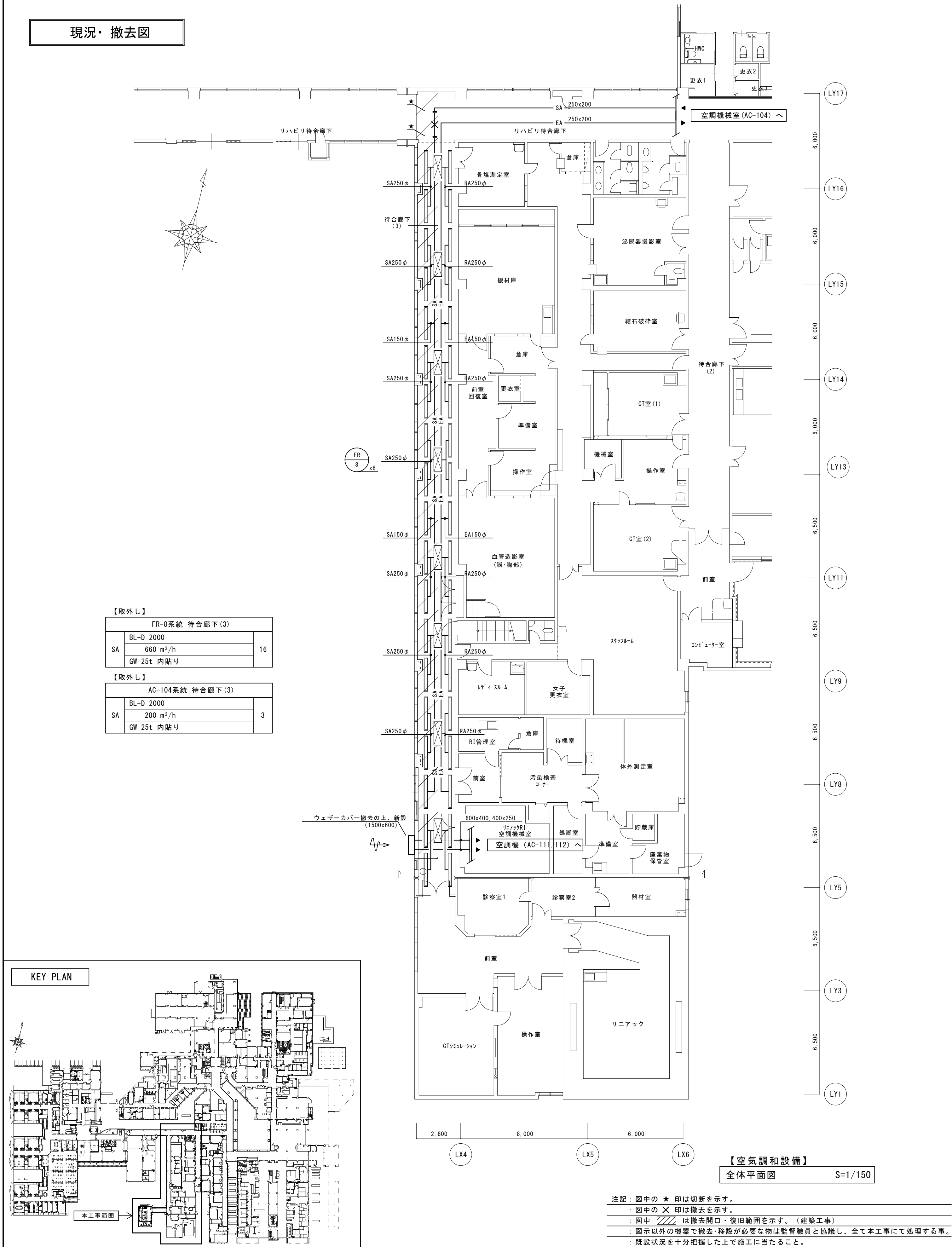
医療ガス設備

特記仕様書、平面図（改修図）

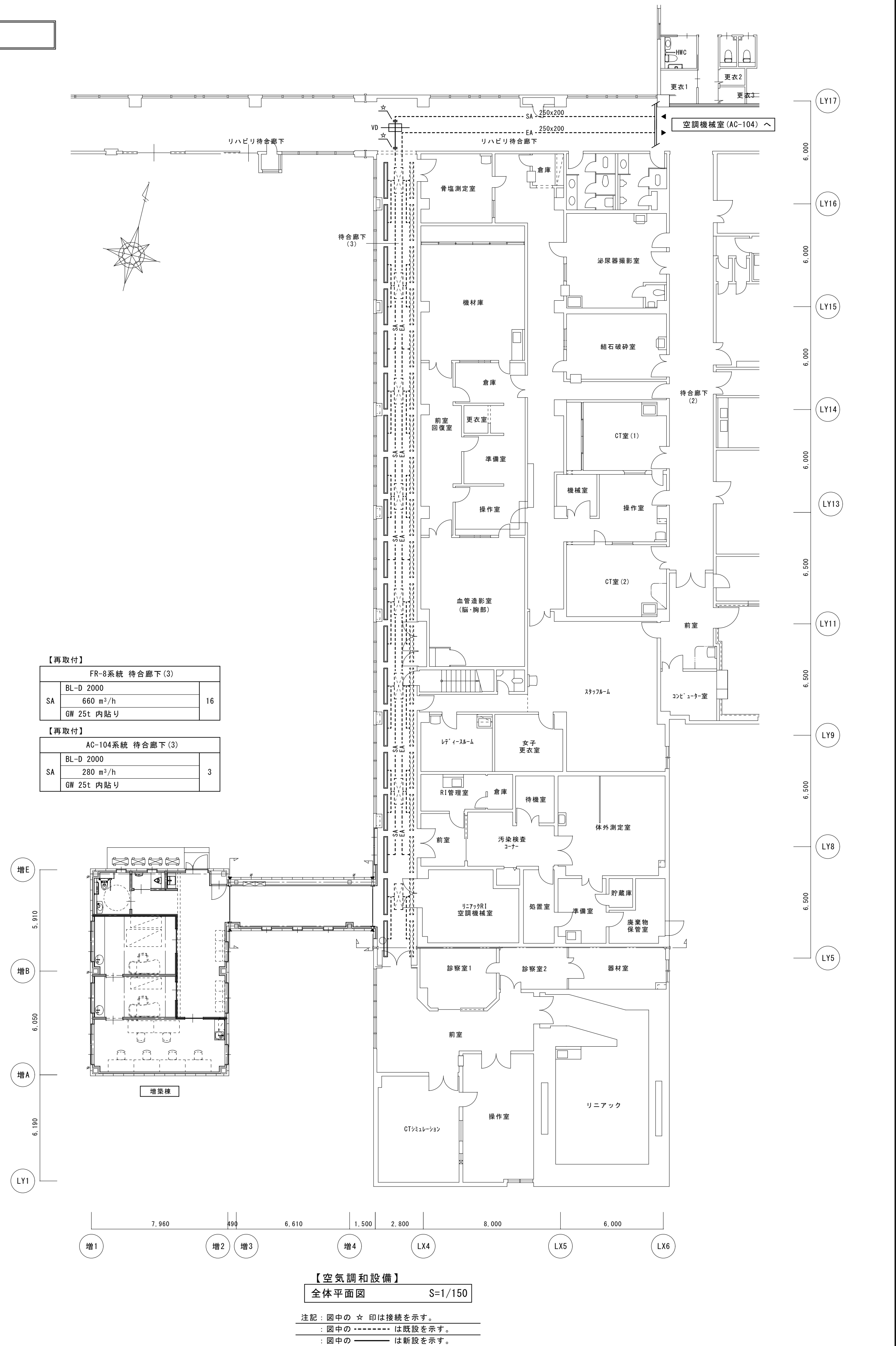
SHEET NO.

M-O7

現況・撤去図



改修図



訂正事項

株式会社 水原建築設計事務所

一般建築士事務所 監理員松本基幹 第63号
一般建築士登録 第219285号
〒根市長曾根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679

北村通

市長浜病院放射線治療診察室等増築工事

DRAWN BY

CHECKED BY

SUBMITTED BY

機械設備工事

空調調和設備

全体平面図(現況・撤去図・改修図)

DATE
令和4年10月

SCALE
1/150 (A1)
1/300 (A3)

SHEET NO.

M-08

冷媒配管サイズ	
R 1	6.4φ x 12.7φ
R 2	9.5φ x 15.9φ
連絡配線 EM-EEF 2.0" -3C(ベア)	
アース線 EM-IE 2.0" -1C(ベア)	
上記冷媒配管に共巻き	

特 記 事 項
特記なき配管配線は下記を示す。
リモコン配線 ———— EM-CEE 1.25" -2C 天井コロガシ
⚡ : 空調リモコンスイッチを示す。(スイッチボックスは電気設備工事)
: リモコンスイッチの設置高さは芯でFL+1300とする。
壁内配線部分には保護管 (P F 管) 及びスイッチボックスを設ける。
貫通部分の保護管はP F 管を使用のこと。
防火区画及び界壁貫通部は、耐火キット等 (国土交通省認定工法) にて区画貫通処理を行う。

空調調和機器リスト

記 号	機 器 名	仕 様	電 源	電気容量		台数	設置場所	参考品番 【ダイキン空調】
				名称	出力			
ACP-3.6	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 1方吹出形 (標準ベア)	3φ-200V	COMP	0.65 kW	1	診察室2	SZRK40BJT
CK1		冷房能力 3.6 kW(1.7~4.0kW) 暖房能力 4.0 kW(1.8~5.3kW)		外FAN	0.07 kW			
		付属品 ワイヤードリモコン、防雪フード、ゴムパット		内FAN	0.08 kW			
ACP-5.0	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 1方吹出形 (標準ベア)	3φ-200V	COMP	1.07 kW	1	診察室1	SZRK56BJT
CK1		冷房能力 5.0 kW(2.3~5.6kW) 暖房能力 5.6 kW(2.6~7.1kW)		外FAN	0.07 kW			
		付属品 ワイヤードリモコン、防雪フード、ゴムパット		内FAN	0.08 kW			
ACPD-7.1	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形 (ツイン同時)	3φ-200V	COMP	1.70 kW	1	待合	SZR680BJTD
CK2		冷房能力 7.1 kW(3.2~8.0kW) 暖房能力 8.0 kW(3.6~9.5kW)		外FAN	0.07 kW			
		付属品 ワイヤードリモコン、防雪フード、ゴムパット		内FAN	0.05x2 kW			
ACPD-10.0	空冷H/Pエアコン	形 式 天井カセット 2方吹出形 (ツイン同時)	3φ-200V	COMP	1.95 kW	1	治療計画室・品質管理室	SZRG112BJD
CK2		冷房能力 10.0 kW(4.8~11.2kW) 暖房能力 11.2 kW(5.4~14.0kW)		外FAN	0.19 kW			
		付属品 ワイヤードリモコン、防雪フード、ゴムパット		内FAN	0.05x2 kW			

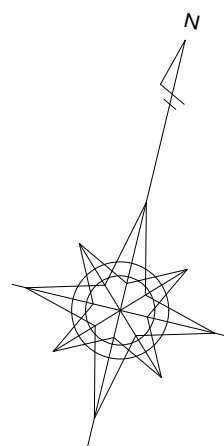
【空調調和設備】

平面図 S=1/100

注記：図中の ⊗ 印は防火区画貫通部を示し、耐火キット等で区画貫通処理を行うこと。

訂 正 事 項		株式会社 水 原 建 築 設 計 事 務 所 一般建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一般建築士登録 第219285号 北 村 通 彦 根 市 長 曾 根 南 町 4 4 3 番 地 TEL 0749-22-1679	市立長浜病院放射線治療診察室等増築工事			機械設備工事		SHEET NO. M-09
						空調調和設備		
						機器リスト、平面図（改修図）		
						DRAWN BY	CHECKED BY	
						SUBMITTED BY	DATE 令和4年10月	

改修図



換気機器リスト

(增3)

平面图	S=1/100
-----	---------

注記：図中の ☆ 印の機器はシックハウス用換気機器を示し、24時間換気の表示をスイッチに明記すること。

SHEET NO.

M-10